

発行責任者 北川崇誠

編集者 高榮耕平

連合奈良南和地域協議会 〒634-0061 橿原市大久保町 457-1 大松ビル 504 TEL0744-47-3905 FAX0744-47-2305

第96回メーデー奈良地方大会

4月26日青空のもと、多くの各産別労働者が奈良公園県庁前広場に集まり労働者の祭典『第96回メーデー奈良地方大会』が、約3,000人が参加して開催されました。開会セレモニーは宇陀市議会議員の南浦寿雄さんが中心となり宇陀市で活躍されているフォークソンググループ「フォーティーズ」の和やかな演奏で始まりました。



冒頭挨拶で水野連合奈良会長は、「物価高の中、25春闘では昨年に引き続き高水準の賃上げを獲得している。この流れを中小組合、更には組合のない職場へと波及させて行くことで働く者の生活の向上につながるよう取組を進める。多様性が尊重される社会を強く求め“働くことを軸とする安心社会”の実現に向け団結して組合の役割を発揮しよう。」と挨拶した。その後来賓として、山下知事、仲川奈良市長、馬淵立憲民主党奈良県連代表、林国民民主党奈良県連代表、黒川社民党奈良県連代表から連帯挨拶が行われました。

メーデーカンパを障がい者雇用促進センターに、また『一人一品』持寄りのフードドライブでは218名のメーデー参加者が協力し日用品79.8kg、食料品150.6kgをフードバンク奈良に贈呈されました。

その後、『普通選挙法成立100年。女性参政権承認80年。男女雇用均等法施行40年。自由、平

等、公正な社会をめざし、信頼のある政治の実現と多様性を認め合い誰一人取り残されることのない社会を築いていこう』とのメーデー宣言を採択しました。

また、各組合が創意工夫を凝らしてのプラカードコンテストの表彰式があり、1位：運輸労連、2位：自治労奈良市職、3位：自動車総連ジェイテクト労組がそれぞれ表彰されました。

橿原市労働者福祉協議会

第13回定期総会が開催される！！



4月17日県社会福祉総合センターで橿原市労働者福祉協議会第13回定期総会が開催されました。

大会では志を共にする奈良県労福協、南和地区労福協、連合南和地域協議会をはじめとする労働団体や、労働金庫、こくみん共済コープと連携・協力し『労働者福祉』の一端を担う活動を展開していく運動方針が確認され、2026新役員が選出されました。

— 橿原市労協2026年度役員体制 —

会長：五味忠幸（国保労組）、副会長：水落久義（ジェイテクト労組）、紙谷将生（JP労組橿原）、水田憲司（橿原市教組）、事務局長：北井悟司（南和労福協）、副事務局長：堀哲也（橿原市職労）、幹事：吉川幸人（国保労組）、高橋直人（ジェイテクト労組）、西岡 秀（医大労組）、新井浩熙（橿原市職労）、会計監査：北川崇誠（橿原市職労）、顧問：宮本利和（橿原市職労）、杉本 勲（南和労福協）